

『657 美術館』～ 657 cmのちいさな美術館

# あべ弘士 絵本原画展 「氷上カーニバル」

令和 3 年 8 月 3 日 **火** - 10 月 3 日 **日** ※8 月 8・9 日は閉館

9:00～17:00 入場無料



こぐま座 45 周年を記念して、旭川市在住の絵本作家・あべ弘士さんの絵本原画展を開催します。昨年度出版された絵本「氷上カーニバル」(のら書店)は、中島公園で大正のおわりから昭和のはじめにかけて開催されたおまつりが舞台です。2 月、札幌の人々は、雪に閉ざされた冬の終わりを祝うため、さまざまな手づくりの衣装をして、中島公園のスケートリンクでカーニバルをしました。このおまつりは、当時の子どもたちの心に深い感動を残したようで、児童文学作家の神沢利子(かんだわとしこ)さんによる作品『いないいないばあ』にも描かれています。この絵本は、あべ弘士さんが、神沢利子さんへのインタビューや現地取材を重ねた上で、当時の子どもたちの思い出を創作絵本の作品にしたものです。この機会をお見逃しなく、657 美術館に足を運んでみてください♪

## 特別ワークショップ (9/1～申込開始)

『絵本作家・あべ弘士さんと動物の工作をしよう!』

9 月 23 日 (木・祝) 13:00～14:30

材料費: 300 円

場所: 中島児童会館

定員 25 名 (幼児は保護者同伴)



## あべ弘士 (絵本作家)

1948 年北海道旭川市生まれ。旭川在住。

1972 年から 25 年間、旭山動物園の飼育係として様々な動物を担当する。飼育係たちの中で話しあった“行動展示”の夢を絵として残し、旭山動物園復活の鍵となった。1996 年動物園を退職し、現在は絵本制作を中心に、全国でワークショップなども行っている。

2011 年には、旭川市を拠点とした「ギャラリープルプル」の運営をはじめ、アートを通して子どもも大人も楽しめるまちづくりに励んでいる。著書に『あらしのよるに』(講談社自動出版文化賞絵本賞受賞)、『ゴリラにつき』(小学館児童出版文化賞受賞)、『宮澤賢治「旭川。」より』(経済児童出版文化賞美術賞受賞)、『クマと少年』(日本児童ペン賞絵本賞・北海道ゆかりの絵本大賞受賞)など多数。



## 申し込み・お問い合わせ



札幌市こども人形劇場こぐま  
TEL.011-512-6886

札幌市中島児童会  
TEL.011-511-3397

住所: 札幌市中央区中島公園 1-1  
(地下鉄南北線「中島公園駅」下車 3 番出口より徒歩 1 分)

【資料室 MA・SO・BO】開館時間 9:00～17:00

こぐま座では人形劇の公演のほか、さまざまな遊びのイベントを行っています。くわしくは、HP をチェックしてね!



こぐま座 HP →

